

District 2770



世界に希望を生み出そう

会長：佐久間 誠
幹事：橋本 政行

Weekly Report



越谷東
ロータリークラブ

創立1987年5月18日



2023~2024 越谷東RC運営方針

挑 戦 ~未来は今始まる~

2023~2024 RIテーマ

世界に希望を生み出そう

〈例会日〉 毎週木曜日 12:30~13:30

〈事務局〉 〒343-0813 越谷市越ヶ谷3-7-1 (NTT東日本 越谷ビル2F)

☎ 048-965-2037 ㊚ 048-965-2011

http://www.koshigayahigashi-rc.org/ E-mail:info@koshigayahigashi-rc.org

第1774回例会 2024年3月21日

司会：会場運営委員会/栗屋 裕二
会報No.1555号/担当：委員一同

会員数：63名/出席率：68.75%

水と衛生月間/米山月刊 (2)

【本日のビジターゲスト】

プログラム

- ◆ 黙 想
- ◆ 開会点鐘 会長 佐久間 誠
- ◆ ローターソング「それでこそロータリー」・クラブソング「3番」斉唱
- ◆ 会長挨拶 会長 佐久間 誠
- ◆ 幹事報告 幹事 橋本 政行
- ◆ 委員会報告 各 委 員 会
- ◆ ビジター・ゲスト紹介 会長 佐久間 誠
 - 越谷南クラブ 会長 濱野 高成 様
 - 同 幹事 ながさわ 長澤 幸義 様
 - 同 50周年実行委員長 小林 光蔵 様
 - 同 記念ゴルフ委員長 和田 浩 様
 - 株式会社 榎の木製作所 代表 大隈 航大 様
- ◆ ビジター・ゲスト挨拶
 - 越谷南クラブ 会長 濱野 高成 様
 - 同 幹事 ながさわ 長澤 幸義 様
 - 同 50周年実行委員長 小林 光蔵 様
 - 同 記念ゴルフ委員長 和田 浩 様
- ◆ 会員卓話 田崎 尚樹 会員
宮下 智之 会員
- ◆ スマイル報告 社会奉仕委員会
- ◆ 出席報告 出席委員会
- ◆ 閉会点鐘 会長 佐久間 誠



越谷南クラブ会長
濱野 高成 様



越谷南クラブ幹事
長澤 幸義 様



越谷南クラブ
50周年実行委員長
小林 光蔵 様



越谷南クラブ
記念ゴルフ委員長
和田 浩 様



株式会社 榎の木製作所
代表 大隈 航大 様



ご報告です。

交換留学生のバスコ君の帰国日が決まりました。6/27の10時くらいのフライトだそうです。当日は最終例会もあり忙しくもなりますが、会員皆様には願っています。1人でも多くのお見送りをどうぞ宜しくお願い致します。

土曜日、日曜日に越谷初のキャンプ場、キャンプナノに東クラブ会員十数名で参加いたしました。うち浜野副会長、石渡委員長、バスコ君はテントに宿泊しキャンプの体験をいたしました。当日は鼻水が出るほど寒かったですが、とても楽しく過ごせました。

しかし、このキャンプ場の隣の敷地に産業廃棄物積替保管の許可申請をしている業者さんがいる事をお聞きし、とても残念の気持ちになりました。許可されてしまうとキャンプ場への影響は避けられない事が予

想されます。そこで許可条件を調べましたら、周辺半径200mの住民の同意が必要とありました。許可されるまでにはすごく大変な時間がかかるか、同意が得られないと自分なりに予想して安心しました。



このキャンプの企画をしていただいた親睦の石渡委員長をはじめ、ご協力いただきました会員の皆様、誠に有難うございました。

幹事報告

幹事 橋本 政行



ビジターゲスト挨拶



越谷南クラブの皆様

会員卓話

越谷東RC 田崎 尚樹 会員



あらためまして、昨年11月に入会しました田崎尚樹（たざき なおき）です。入会早々に、会員卓話の機会をいただき、ありがとうございます。本日は、仕事のことも含めて自己紹介的な内容でお話をさせていただきたいと思います。

■職業について

まず仕事に関しては、株式会社 伝助という会社の代表を務めています。2011年11月29日に設立し、今年で13期目となります。

「思い」を「伝わるカタチ」にデザインし

「人とひと」が「繋がる」ためのサポートをする

という企業理念を掲げて、主にWEBサイト（ホームページ）の制作、その後のサイト更新作業やSEO対策、セキュリティ対策などの保守サポートもあわせておこなっております。職業分類は「情報処理サービス業」です。

また、ロゴマーク、名刺、チラシ・ポスター、パンフレットなどの販促物制作、動画制作などにも対応しております。4月19日の前田良氏の講演会ポスターも弊社でデザイン制作をおこなわせていただきました。

WEBサイト制作に関して、WordPressを使用

したオリジナルサイトの制作をメインでおこなっておりますが、初期費用を抑えてWEBサイトを開設したいという方向けに月額制ですべて込みこみのサブスク型ホームページ運用サービスも提供させていただいております。

WEBサイトや販促物などに関するお悩み事がありましたら、お気軽にご相談いただけましたら幸いです。

■ロータリークラブとの御縁について

昨年11月に当クラブに入会させていただいた私ですが、実はロータリークラブとの御縁は18年前に遡ります。当時、まだ会社設立前で、越谷RC 中島雅樹さんの会社「有限会社 雅堂」に勤務しておりました。

そこで入社当初から担当していたのが、ロータリークラブの週報づくりです。毎週の例会にお伺いして、例会内容を録音・撮影して持ち帰り、作成した週報を次週の例会にて配布するといった業務でした。会長挨拶などのように原稿をお預かりできれば助かるのですが、原稿のご支給がない場合は録音からテープ起こしをおこない記事を作成する必要があり、専門的な内容の卓話の場合は使われている単語に間違いがないか一つ一つインターネット検索をおこない確認しながらの記事作成で、とても苦勞をしたことを覚えております。

主に、戸田・川口エリアの4クラブを担当しておりましたが、ガバナーノミニーの熊木雄太郎さんが戸田RCの会長さんだった年度も担当しており、大変にお世話になりました。ロータリアンとして、当時お世話になった方々にお会いすることを楽しみにしております。

いま思えば、この当時に取材を通してロータリー活動を近くで見させていただき、奉仕の理想に触れていたのが後の私の人生にも影響しているように感じています。

■次世代育成活動について

仕事やロータリー活動とは別の話になりますが、私を紹介する上で外すことができないものが、現



代版組踊を通じた次世代育成活動です。

一昨年8月に開催した「現代版組踊 息吹～南山義民喜四郎伝」2022越谷公演の際には、たくさんの皆さまにご観劇、ご協賛をいただき、誠にありがとうございました。

私が取り組んでいる「現代版組踊」とは、1999年に沖縄で生まれた舞台づくりを通じた青少年の「人財育成」「地域興し」の取組で、沖縄の伝統芸能「組踊」の様式をベースに、現代的な「音楽」「舞踊」「台詞」の3つの要素で構成された舞台様式となります。小学生から高校生を対象として、舞台制作やイベント出演などでの年齢の違う仲間たちとの交流、そこに携わる本気の大人たちとのコミュニケーションを通して、「できない」を「できる」に変える人間力を身につけることを目的にした次世代育成活動です。沖縄で生まれたこの活動は、「一生懸命は、カッコイイ」をスローガンに、多くの子どもたちを本気の活動、多くの大人たちの感銘を受け、沖縄、大阪、福島、北海道と全国で17団体での活動へと広がっています。

越谷でもこれまでは、福島県南会津に本拠地を置く「チーム息吹」の越谷支部として十数名の子どもたちが活動をしてきましたが、4月からは越

谷市を拠点とした新チーム「チーム喝彩（かっさい）」として、この地域の子どもたちに新たな経験の機会を提供するために、この地域の子どもたちがより参加しやすい環境を提供するために新たな一歩を踏み出します。次世代育成を目的とした活動としてスタートしますが、その道の先には地域を代表する活動・文化の創造、そして地域の誇りとなる人財の育成と応援してくれる地元企業への雇用の創出と、夢は大きく描いております。引き続き、越谷東RCの皆さまからも温かい応援をいただけますと幸いです。

来る3月30日（土）と31日（日）には、兵庫県神戸市の神戸文化ホールにて「現代版組踊 息吹～南山義民喜四郎伝」神戸公演が、両日昼夜2回公演ずつ計4回公演が開催されます。越谷で活動する子どもたちも全国から集まる仲間たちともに、最幸の舞台でお客様に感動をお届けできるように準備を進めていますので、ご都合のつく方は神戸旅行ついでにご観劇を、それ以外の方は是非とも関西方面のお知り合いの方々へご案内をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、今後のロータリー活動を通して「奉仕」の本質を学び、職業においても、次世代育成活動などその他の活動の場においても、次世代の手本となるような人間に成っていきたいと思っています。今後とも、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

越谷東RC 宮下 智之 会員

1. 最近入会された方も多いので、自己紹介を兼ねて、卓話をさせていただきます。名前は宮下といいまして、職業分類は弁護士になります。弁護士とは何が仕事かと言いますと、人の世にはもめ事がつきものですが、その人の世のもめ事を法律を使って解決するのが主な仕事です。

名古屋の大須で生まれ、5歳の頃に三重県四日市市に転居して、四日市市立八郷西小学校、



四日市市立西朝明中学校、三重県立四日市高校と地元の学校を卒業して、東京都立大学法学部法律学科を卒業しました。小学校から大学まで全部公立というのがささやかな自慢です。

2. 趣味は、ゴルフとクラシック音楽です。クラシック音楽については、結構マニアックな知識を持ってまして、語ろうと思えばいくらでも語れますが、ここでこれをやると小林直前会長のプロレスの話のような空気になるかと思うので、控えさせていただきます。ゴルフは好きなんですけど、一向に上達しません。

3. 大学を卒業した後、色々ありましたが、最終的に司法試験に合格しまして、司法研修所を卒業して、弁護士になりました。現在、ちょうど20年目となります。

どうして越谷に来たのかというと、研修の地が浦和でしたので、その経緯で、坂巻幸次弁護士が私のことを拾って下さるということでしたので、越谷で弁護士業をすることになりました。

で、ロータリーに入会することになった経緯ですが、最近入会された方はご存じないでしょうが、この坂巻幸次という人がロータリー大好きでして、2770地区のガバナーまで務めた人なのですね。というわけで事務所に在籍した弁護士はほぼすべてロータリアンでして、私も半強制的に入会することになったというのが実情です。最初越谷クラブの石河弁護士から南クラブに入れと言われて、曖昧な返事をしていたら、

ある朝事務所に行ったら坂巻先生が満面の笑みで「宮下さん、ロータリーに入っても良いんだって。」と言われて、「いや。良いといった覚えはないんですけど。」とささやかに抵抗しましたが、坂巻先生から「東クラブは僕が作った良いクラブだから、そこに入りなさい。」と言われて、東クラブにお世話になることになりました。

4. 東クラブへの入会が2012年の3月頃だったかと思しますので、現在、ちょうど在籍12年となります。ちなみにこの坂巻幸次という人は、東クラブの「特別代表」という立場にあり、北林エレクトの義理のお父さんという関係にもあります。

5. 私の職業の話に戻しますと、当初は坂巻先生に3年程度は雇ってもらって、その後独立できればいいかなあと漠然と考えていましたが、2年経った頃に、坂巻先生が交通事故に遭って大けがをすることになります。そこで、給料がなくなってしまって自分で売上げをたてなければいけないのですが、まあそれは1年程度予定が前倒しになったただけだから良いとして、坂巻先生がそのような状態になってしまったので、事務所を止めるに止められなくなってしまって、現在に至るというのが現状です。



(1) 良く「何が専門ですか？」と聞かれますが、医者のように専門が細かく分かれているわけではないので、基本的には何でもやります。

会員卓話

やったことのない事件でも調べて勉強すればよいだけですので、頼まれた案件については、内心ではこれはやりたくないと思うような事件でも、極力断らないようにして、できるだけ解決にあたるようにはしています。具体的に言うと、債権回収等の通常の民事事件は扱いますし、それだけでなく離婚、相続、破産等の種々雑多な事件をやっています。刑事事件については、最近は年に1~2件程度しかやってませんが、昔はよくやりました。

(2) で、この仕事で難しいのが、相手のいる話なので、どれだけ最善を尽くしても、うまくいかないことがどうしてもあるのです。また、裁判官も人間ですので、当たり外れもあります。また、いくらこちらが正しくても、証拠がなくて、負けてしまうということもあります。

ただ、この点は自分の力ではコントロールができませんので、そこは割り切って、依頼者の方には正直にお伝えするようにして、最善のシナリオ、最悪のシナリオを説明して、極力依頼者の方に選んで頂くようにしています。

(3) ですから、依頼者とのコミュニケーションが結構重要だと思っていて、そこは面倒でもきちんととるように心がけています。市役所の無料法律相談とか行くと、どんな弁護士を頼んだらよいですかという質問も多いですが、人間的にある程度気の合う人がよいと回答しています。結構、長い付き合いになるので、生理的に合わない人だと、どうしてもコミュ

ニケーションが不足してしまうのです。そうすると、結果のいかんにかかわらず、不満が残ることになるかと思います。

(4) そんなこんなで20年経ってしまったわけですが、今後、あと20年くらいは仕事をしたいと思っています。ただ、手を広げるつもりは全くなくて、全て自分の目の届く範囲内でやっていきたいという考えです。ので、誰か若い弁護士を雇うこともないでしょうし、法人化することもないでしょうし、テレビに出ることもないかと思います。



(5) あと、何かあった場合、別に私でなくても構いませんが、早めに専門家に相談されることをお勧めします。病気と同じで、もっと早く相談してもらえてれば、もっと良い解決ができたのと思うことはしばしばあります。弁護士費用を節約したい気持ちは分かりますが、そこをけちって更に大きいお金や時間を損しているケースが散見されますので、是非とも何か困りごとがあれば、早めに弁護士等の専門家に相談されるとよいかと思います。

今回	30,000円
累計	639,500円

次回例会のご案内
 第1775回 3月28日(木)
 「前田 良氏基調講演」に関して
 会長 佐久間 誠
 基調講演実行委員会 北林委員長

